

平成 23 年 3 月 16 日

お客様 各位

全日本印刷工業組合連合会
会長 水上 光 啓
カシヨ株式会社
代表取締役社長 清水 光朗

印刷用紙調達難の現状ならびに代替品の使用にご理解ください

平素は弊社に対し格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震は、ご高承の通り各方面に甚大な影響を与えているところでございますが、弊社（また、印刷業界全体）におきましても、印刷用紙をはじめとした諸資材の仕入れが滞り、期日通りの納品が日を迫うごとに難しい状況になってきております。

特に印刷用紙につきましては、今回の大震災で各主要製紙メーカーの工場をはじめ、流通を担う紙卸商が被災し、別紙の通り深刻な状況が判明しております。

現在、製紙メーカーおよび紙卸商は、(1)震災の影響を受けていない在庫の把握、(2)物流（配送）の回復、に追われており、今後も(3)用紙製造に必要な原材料の振り分け、(4)従来の生産体制および供給体制の調整や見直しを行うことなどが予想され、安定供給までにはかなりの日数がかかるものと思われまます。

弊社といたしましては、今後も仕様通りにお約束の納期に間に合うよう全力挙げて業務にあたる所存ですが、上述のような深刻な窮状をご理解・ご推察賜り、止むを得ず代替用紙の使用に頼らざるを得ない状況となった場合には、弊社担当者よりご相談を申し上げますべく存じますので、その節にはどうかご寛容なご対応を賜りますようお願い申し上げます。

弊社といたしましては、今後も良質なサービスと高品質な印刷物の提供を目指して努力を続ける所存ですので、引き続き一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

以上

ご参考 (3月16日現在、各社HP、報道発表資料より)

1. 主要製紙メーカー各社から発表されている被害状況

(1)王子製紙(株) (21年度売上高シェア 25.9%)

- ①日光工場 (一時操業停止・設備点検中)、②チヨダコンテナー仙台工場 (操業停止)、③森紙業グループ仙台森紙業 (操業停止)

(2)日本製紙グループ (21年度売上高シェア 24.7%)

- ①石巻工場 (操業停止)、②岩沼工場 (操業停止)、③勿来工場 (操業停止)、④富士工場 (一部マシン停止)

(3)レンゴー(株) (21年度売上高シェア 10.3%)

- ①仙台工場 (操業停止)、②福島矢吹工場 (建物、設備破損の復旧作業中)

(4)大王製紙(株) (21年度売上高シェア 9.6%)

- ①いわき大王製紙(株) (操業停止)

(5)三菱製紙(株) (21年度売上高シェア 5.0%)

- ①八戸工場 (操業停止)、②北上事業本部 (操業停止)、③白川事業所 (操業停止)

(6)北越紀州製紙 (21年度売上高シェア 4.4%)

- ①勝田工場 (操業停止) ※製品在庫は3割前後荷崩れ等の被害

2. 卸各社から発表されている被害状況

(1)日本紙通商(株)

- ①日本製紙物流 有明1・2 (当面の間、出庫・取引不可)、②日本製紙物流 本社 (出庫可能だが時間が掛かる可能性、若干の傷品の混入可能性)、③日本製紙物流 所沢・和光・足立 (巻取りのみ出庫可能、若干の傷品の混入可能性)、④熊谷産業 有明 (出庫不可)、⑤預かり商品 (上記と同条件での対応)

(2)平和紙業

- ①仙台支店 (事業所閉鎖)、②仙台扇町デポ (入出荷不可能)、③若洲デポ (東京) (入出荷不可能)

3. その他資機材メーカーから発表されている情報

(1)DIC(株)：鹿島工場の設備一部破損、製品出荷の手配に一部支障が発生。

(2)東洋インキ製造(株)：東洋インキ東北(株)で事務什器等の散乱、調達への影響調査中。

(3)コダック(株)：印刷用プレート関連製品の製品出荷に影響見込み。

(4)ユニカミノルタ：仙台倉庫が被災、甲府工場は計画停電影響の可能性

以上